

へるん便り

VOL.4 2008年1月発行

発行：小泉八雲記念館

松江市奥谷町 322

(0852) 21-2147

あけましておめでとうございます



旧年中は大変お世話になり、ありがとうございました。本年もどうぞよろしく願いいたします。今回は、昨年12月に開催したイベントについてお便りします。

『クレオール料理 & おはなし』イベントを行いました

12月6日(木)松江市市民活動センター(スティック)で『クレオール料理 & おはなし』イベントを行いました。ハーンは来日する前に、ニューオリンズでクレオール文化に出会い、クレオール料理の本を著していたのです。ハーンを夢中にさせたクレオールとは・・・ということで今回は文学バスツアーとは趣向を変え、クレオール料理と小泉凡先生のお話を楽しんでいただくイベントを企画しました。



まず、小泉先生からスライドを使ってクレオール文化について教えていただきました。クレオールとはカリブ海周辺やラテンアメリカ、北米のルイジアナ州などでヨーロッパとアフリカの要素が混ざり合って生まれた様式全般(例：人種、言語、音楽、料理など)を指すそうです。

今回、お料理を作ってくださったのは、松江市内で『一風亭』を運営されている勝田さん。ガンボ(オクラ)スープ、ジャンバラヤ、ソフトシェルクラブサンド(脱皮したばかりの軟らかいカニをフライにしたサンドイッチ)、ペニエ(揚げ菓子)、チコリコーヒー(チコリから抽出したコーヒー)の豪華メニューをいただきながら楽しい時間を過ごしました。



参加された方には、勝田さんから秘伝のレシピ集もいただき、皆さんからは「家庭でも作ってみようかしら？」という声が・・・。とっても美味しいお料理の数々でした



編集後記

やっとお目見えした『へるん便り』。長らくお待たせしました。今年はどんなイベントをしようかと計画中です。皆様のご意見もお待ちしております